



# ユーザーマニュアル

ウェアラブルカメラ

## DrivePro™ Body 52

(Version 1.1)



# 目次

1. はじめに .....	2
2. システム動作条件 .....	3
3-1 各部名称 .....	4
3-2 DrivePro™ Body 52 の充電 .....	5
3-3 LED 表示 .....	5
4. 録画 .....	6
4-1 通常録画 .....	6
4-2 イベント録画 .....	7
5. スナップショットの撮影 .....	7
6. DrivePro™ Body App の使い方 .....	8
6-1 アプリのインストール .....	8
6-2 Wi-Fi 接続と DrivePro™ Body App の起動 .....	8
6-3 録画ファイルの再生&スナップショットの閲覧 .....	10
6-4 設定 .....	11
7. DrivePro™ Body Toolbox の使い方 .....	12
7-1 ステータス .....	13
7-2 設定 .....	14
7-3 ツール .....	15
7-4 ファイル管理 .....	15
7-5 お気に入り .....	16
8. 充電ドック(別売り) .....	17
9. 注意事項 .....	17
10. IPX4 生活防水 .....	19
11. パッケージ内容 .....	20
12. 仕様 .....	22
13. トラブルシューティング .....	23
14. リサイクルと環境への配慮 .....	24
15. 保証規定 .....	25
16. GNU General Public License (GPL) Disclosure .....	26
17. End-User License Agreement (EULA) .....	26
18. Federal Communications Commission (FCC) Statement .....	29

## 1. はじめに

トランセンズのDrivePro™ Body 52は警官や警備員をはじめリアルタイムの撮影動画や写真を活用するその他職業向けに特別設計されたウェアラブルカメラです。Wi-Fi機能により、専用アプリをインストールしたスマートフォンで録画中の動画をライブストリーミングしたり、設定を変更することができます。

DrivePro™ Body 52はコンパクトなカメラユニットを1.2mのケーブルでメインユニットに接続して使用するため、様々な服装に対応できます。F1.8で130°のワイドアングルレンズで、ユーザーの行動をフルHD 1080P (30FPS)の画質で鮮明に記録し、スナップショット機能で録画中の映像を写真として残すことも可能です。約1.5時間でフル充電できるリチウムポリマーバッテリーを内蔵しており、最大3.5時間の録画が行えます。

DrivePro™ Body 52は32GBのメモリを内蔵しており、最大3.5時間の録画が行え、頑丈設計でIPX4の生活防水にも対応しています。また、専用ソフトウェアのDrivePro™ Body Toolboxを使用することで記録データを保護することが可能です。更に、企業や組織で複数のDrivePro™ Bodyを利用される場合に便利な充電ドック(別売り)も取り扱っています。6台のDrivePro™ Bodyを同時に充電し、データもアップロードできるので作業効率が上げられます。

### 特色

- 鮮明なフルHD 1080P録画(30FPS)
- 録画中にスナップショットの撮影が可能(200万画素カメラ)
- F1.8で130°のワイドアングルレンズ
- Wi-Fi機能によりスマートフォンでライブストリーミング再生と設定変更が可能
- 32GBの内蔵メモリ
- MOVファイルフォーマットの録画データ(ビットレート: 12Mbps)
- 米軍落下試験規格に相当する耐衝撃性とIPX4の生活防水性
- 360°回転クリップとマジックテープを付属
- マイク搭載
- 最大3.5時間の録画が可能な1530mAhのリチウムポリマーバッテリー

## 2. システム動作条件

DrivePro™ Body 52 を PC に接続し、DrivePro™ Body Toolbox を使用するために必要な環境です。

使用可能な USB ポートが搭載されているデスクトップかノート PC

- Windows® 7
- Windows® 8
- Windows® 8.1
- Windows® 10
- macOS® 10.14 以降

\*DrivePro™ Body Toolbox を利用するには管理者権限が必要です。

DrivePro™ Body App を使用するために必要な環境です。

- iOS 10.0 以降の iPhone や iPod touch (Apple ストアでご確認ください)
- Android 機器 対応 OS は端末により異なります (GooglePlay ストアでご確認ください)

※ Windows/iOS/Android とともに、今後の OS の更新により、対応機器が変更になる場合がございます

※ すべての端末での動作を保証するわけではありません

### 3. 使用する前の準備

#### 3-1 各部名称



 +  (電源ボタンと スナップショット/Wi-Fi ボタン)を同時に20秒間押すと DrivePro Body をフォーマットし、リセットします。 **注意! 全てのデータは完全消去されます。**



## 背面



### 3-2 DrivePro™ Body 52 の充電

使用する前に付属の 3.5mm-USB ケーブルを使用して十分にバッテリーを充電してください。充電中はオレンジの LED が点灯します。満充電になると LED は消灯します。

DrivePro™ Body 52 を充電するには以下の方法があります。

1. 付属の 3.5mm-USB ケーブルで DrivePro™ Body 52 をコンセントに接続する。
2. 付属の 3.5mm-USB ケーブルで DrivePro™ Body 52 を PC に接続する。
3. DrivePro™ Body 52 をトランセンドの充電ドック(別売り)にセットする。

#### 注意



1. DrivePro™ Body 52 は FAT32 ファイルフォーマットのみに対応しています。
2. 付属の 3.5mm-USB ケーブルは他の製品に使用しないでください。

### 3-3 LED 表示

#### 上面



#### 録画

LED	点滅/点灯	状態
●	点滅	空き容量少
●	点滅	バッテリー残量少

#### コンピュータとの接続/充電

LED	点滅/点灯	状態
●	点滅	データ転送中

	点灯	バックアップ待機中
●	点灯	充電中

前面



LED	点滅/点灯	状態
●	点滅	通常録画
	点滅(間隔短)	イベント録画
●	点滅	録画中(Wi-Fi 有効)
	点灯	閲覧 / 設定

## 4. 録画

### 4-1 通常録画

⏻ 電源ボタンを長押しすると、ピーという音が一度してから録画が始まります。録画中は赤い LED ランプが点滅します。Wi-Fi 機能を有効にするには ● Wi-Fi ボタンを長押しすると、Wi-Fi 機能が有効になり、青い LED ランプが点滅します。録画を止めるにはボタンを再度長押しします。ピーという音が一度してから、赤い LED ランプが消えます。録画 3 分ごとに動画ファイルが一つ保存されます。



注記: アプリの閲覧/設定機能を利用すると、DrivePro™ Body 52 前面の青い LED が点灯して、録画を停止します。

## 4-2 イベント録画

イベント録画をスタートするには録画中に  電源ボタンを短く押します。ピーという音が二度(一度目は短く、二度目は長い音がします)してから録画が始まります。録画中は赤い LED ランプが短い間隔で点滅します。1 ファイル分の録画が完了すると (設定した録画時間) 自動的にイベント録画から通常録画に切り替わり、イベント録画で記録した映像は上書きされないように “Event” フォルダに保存されます。

## 5. スナップショットの撮影

録画中に  スナップショット撮影ボタンを押すと、ピーという音がしてスナップショットを撮影します。



## 6. DrivePro™ Body App の使い方

DrivePro™ Body App は iOS/Android 機器専用の無料アプリです。録画中の映像をライブストリーミングしたり、DrivePro™ Body の設定変更が行えます。

### 6-1 アプリのインストール

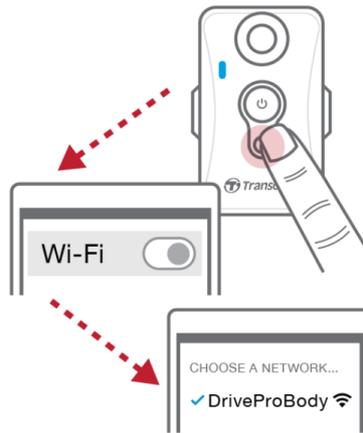
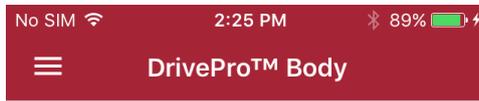
1. App Store または Google Play で **DrivePro™ Body** と入力してアプリを検索します。
2. DrivePro™ Body App をダウンロードしてインストールします。



インストールが完了すると、アプリのアイコンが iOS/Android 機器のホーム画面に表示されます。

### 6-2 Wi-Fi 接続と DrivePro™ Body App の起動

1. 録画中に ● Wi-Fi ボタンを長押しして Wi-Fi 機能を有効にすると、前面の青い LED が点滅します。iOS/Android 機器の DrivePro™ Body App アイコンをタップします。
2. “Connect (接続)”をタップすると、数秒後にネットワークが表示されます。



Please make sure the connection is available

Connect

3. “DrivePro™Body52”の Wi-Fi リンクを選択します。(デフォルトパスワード: 12345678)



4. iOS/Android 機器のホーム画面にある DrivePro™ Body App のアイコンをタップします。



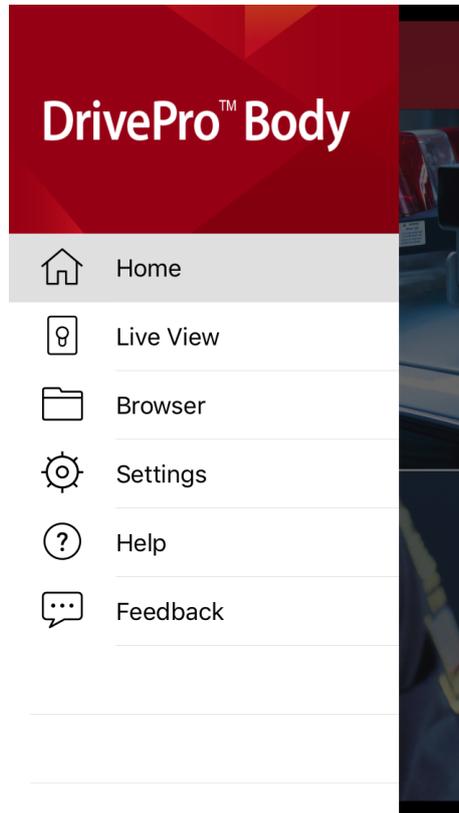
注記: アプリの画面で  または  をタップすると、DrivePro™ Body52 前面の青い LED が点灯して、

録画を停止します。録画を再開するには  ホームまたは  ライブビューをタップします。

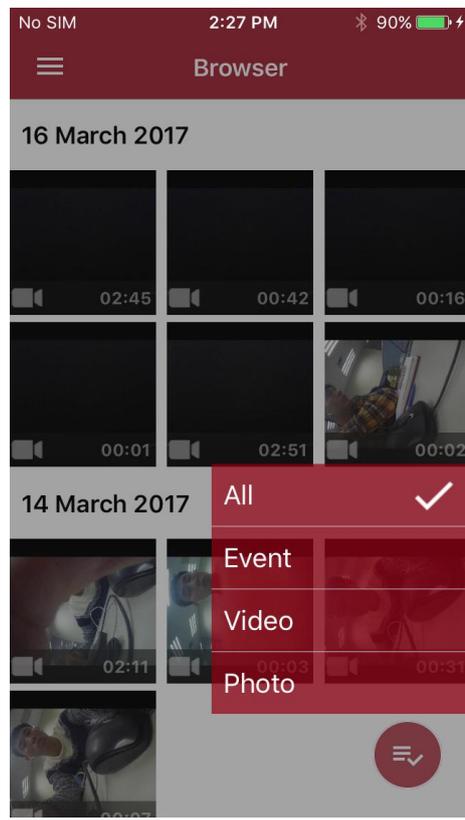
### 6-3 録画ファイルの再生&スナップショットの閲覧

#### iOS / Android

1. 録画ファイルを再生/スナップショットを閲覧するには  ブラウザをタップします。



2. 再生する録画ファイルまたは表示する写真をタップします。



## 6-4 設定

 をタップすると設定メニューが開き、以下の項目について設定が行えます。

### 設定項目

 **解像度:** 録画ファイルの解像度/品質を設定します。

オプション: FHD / 720P

 **録画の長さ:** 録画ファイルの録画時間を設定します。

オプション: 3分 / 5分 / 10分

 **ループ録画:** 空き容量が無くなった場合に古いファイルを消去して、新しいファイルを作成します。

オプション: 無効 / 有効

 **タイムスタンプ:** 録画時間や動画ラベルを表示します。

オプション: 非表示 / 表示

 **動画ラベル:** 表示する動画ラベルを編集します。(デフォルト: Transcend DPB52)

 **マイク:** マイクのオン/オフを設定します。

オプション: オフ / オン

 **日付表示形式:** 日付の表示形式を設定します。

オプション: YY/MM/DD / MM/DD/YY / DD/MM/YY

 **時間表示形式:** 時間の表示形式を設定します。

オプション: 24 時間 / 12 時間

 **LED 信号機設定:** 使用する地域の LED 信号機の周波数を設定します。

オプション: 50Hz / 60Hz

 **SSID:** DrivePro™ Body 52 への Wi-Fi 接続に必要な SSID を設定します。(デフォルト:

DrivePro™Body52)

注記: 変更した SSID は次に Wi-Fi 接続する際に適用されます。

 **パスワード:** DrivePro™ Body 52 への Wi-Fi 接続に必要なパスワードを設定します。(デフ

ォルト: 12345678)

注記: 変更したパスワードは次に Wi-Fi 接続する際に適用されます。

 **ファームウェアバージョン:** 最新ファームウェアへの更新が行えます。

**注意:** ファームウェアの更新中は電源ケーブルを外さないでください。



1. ファームウェアの更新中は DrivePro™ Body はシャットダウンを行い、緑の LED が点滅します。更新が完了すると自動的に再起動します。
2. ファームウェアの更新に失敗して DrivePro™ Body が起動しない場合は、トランセンソンドのカスタマーサポートまでお問い合わせください。

## 7. DrivePro™ Body Toolbox の使い方

\*DrivePro™ Body Toolbox を利用するには管理者権限が必要です。

DrivePro™ Body Toolbox は動画ファイルを管理するためのソフトウェアです。Windows PC で DrivePro™ Body 52 の設定を行うことができます。

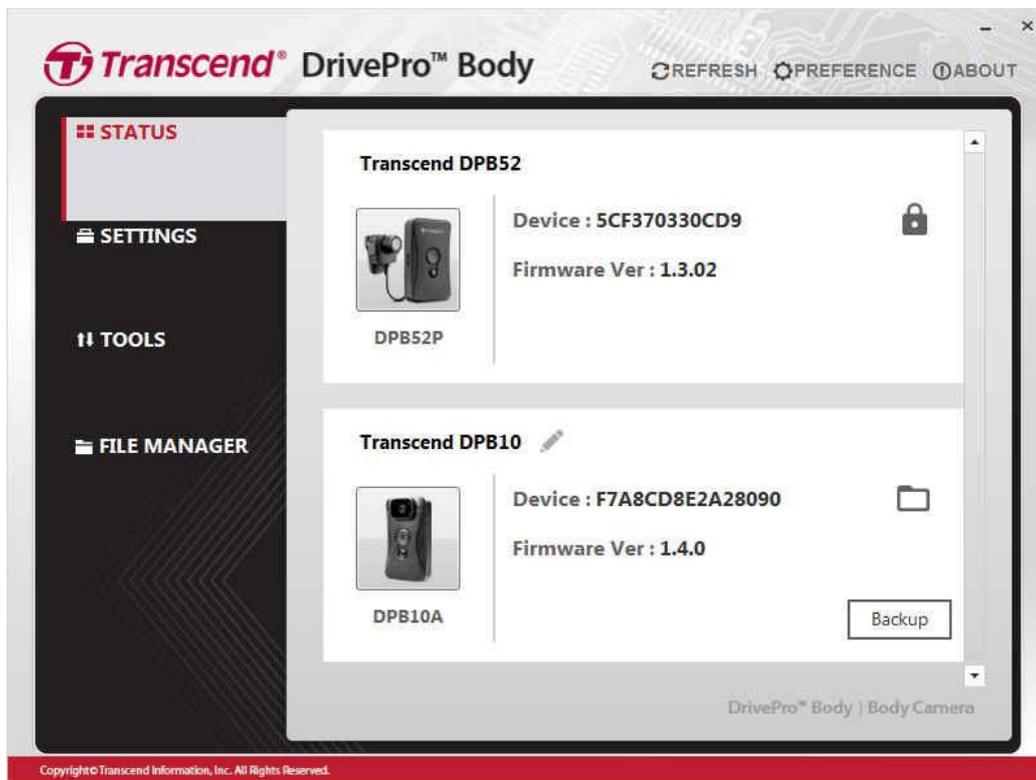
DrivePro™ Body 52P では DrivePro™ Body Toolbox を使用して録画ファイルをセキュリティ保護す

ることが可能です。最初に使用する際にパスワードをデフォルトの“12345678”から変更してください。

1. DrivePro™ Body Toolboxをダウンロードセンターからダウンロードします。  
<http://www.transcend-info.com/downloads>
2. DrivePro™ Body Toolbox を PC にインストールします。

## 7-1 ステータス

シリアル番号、ファームウェアのバージョン、ユーザーラベル、モデル名など DrivePro™ Body の情報を確認できます。



 をクリックすると、ユーザーラベルを変更できます。

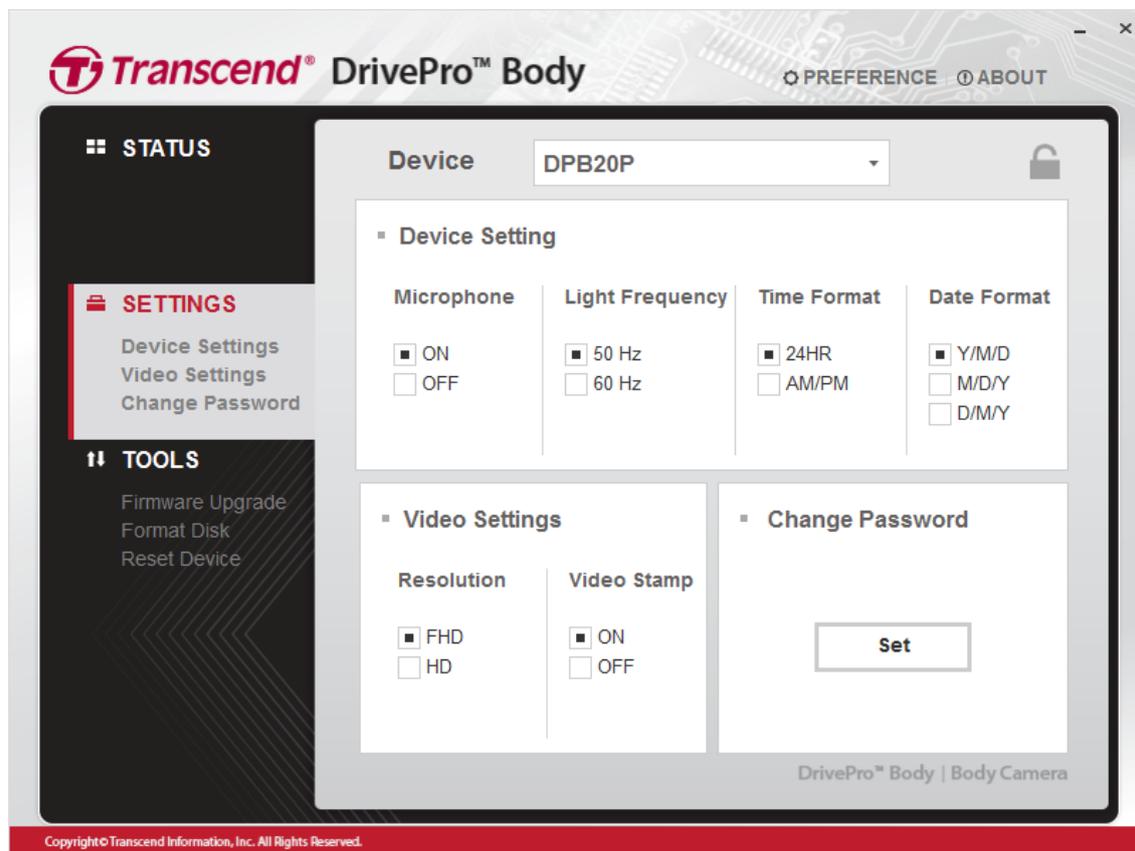
 をクリックするとバックアップを開始します。

 をクリックすると、録画ファイルの再生やスナップショットの閲覧ができます。DrivePro™

Body 52P にはデータを保護するセキュリティ機能があるので、 をクリックしてパスワードを入力し、セキュリティを解除してください。

## 7-2 設定

機器や動画の設定やパスワードの変更(DrivePro™ Body 52P のみ)が行えます。



### 機器の設定

**マイク:** マイクのオン/オフを設定します。

オプション: オフ / オン

**LED 信号機設定:** 使用する地域の LED 信号機の周波数を設定します。

オプション: 50Hz / 60Hz

**時間表示形式:** 時間の表示形式を設定します。

オプション: 24HR / AM/PM

**日付表示形式:** 日付の表示形式を設定します。

オプション: YY/MM/DD / MM/DD/YY / DD/MM/YY

### 動画の設定

**解像度:** 録画ファイルの解像度/品質を設定します。

オプション: FHD / HD

**動画スタンプ:** 録画時間や動画ラベルを表示します。

オプション: 非表示 / 表示

**録画の長さ:** 録画ファイルの録画時間を設定します。

オプション: 3分 / 5分 / 10分

**ループ録画:** 空き容量が無くなった場合に古いファイルを消去して、新しいファイルを作成します。

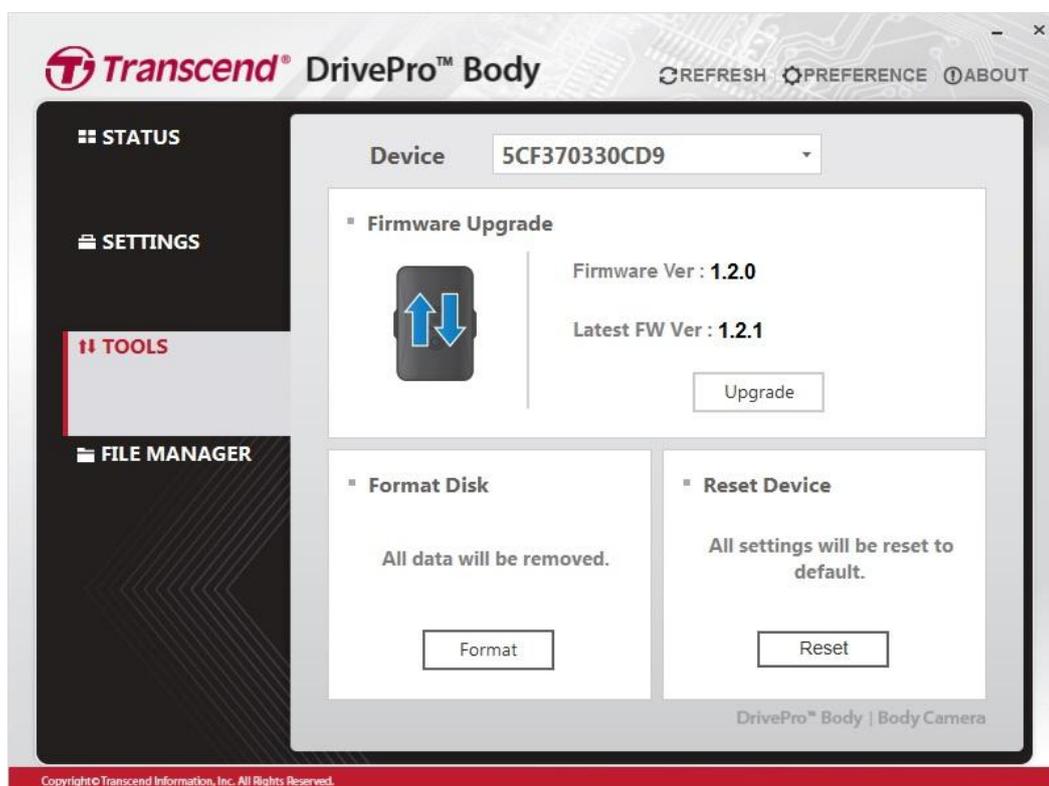
オプション: 無効 / 有効

### パスワードの変更(DrivePro™ Body 52P のみ)

パスワードを変更します。(デフォルト: 12345678)

## 7-3 ツール

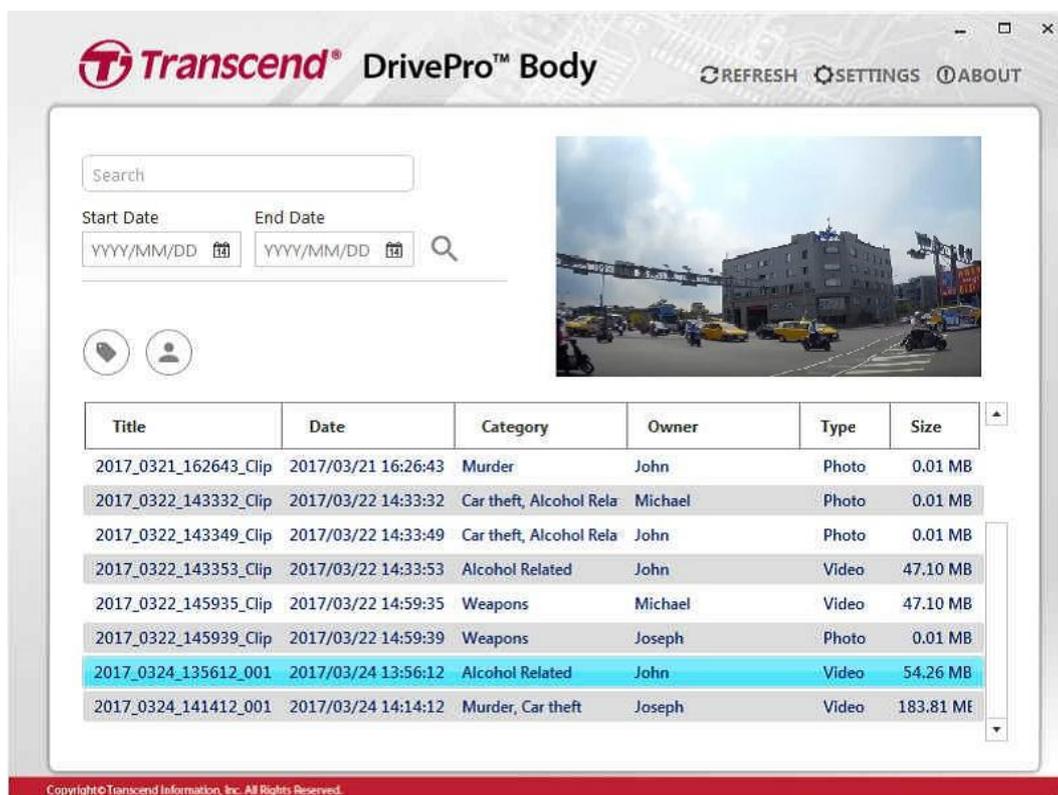
ファームウェアの更新、DrivePro™ Body のフォーマットやリセットが行えます。



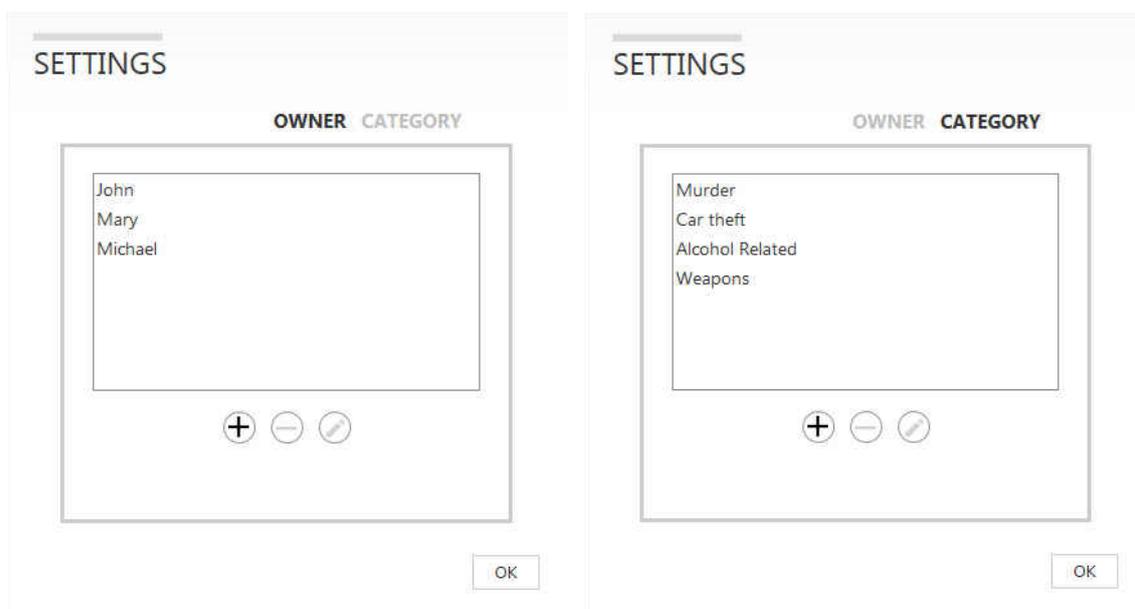
**注記:** フォーマットやリセットを行うと全てのデータは消去されます。

## 7-4 ファイル管理

録画/撮影した動画/写真の検索や写真の編集ができます。



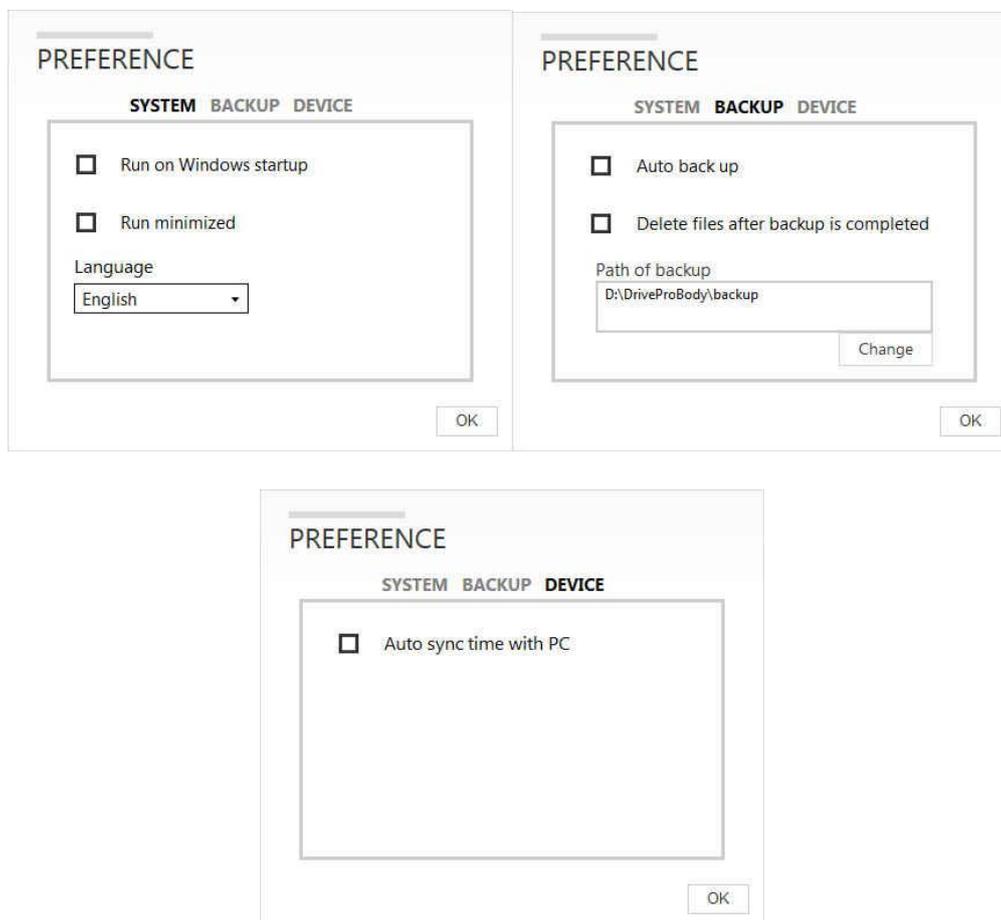
ファイルのオーナー情報やカテゴリーの追加、削除、編集を行う場合はページ上部の「設定」をクリックします。



## 7-5 お気に入り

ページ上部の「PREFERENCE」 「お気に入り」をクリックすると DrivePro™ Body Toolbox の設定を変更できます。

ご希望に応じてオプションにチェックを入れてください。



## 8. 充電ドック (別売り)

トランセンドは DrivePro™ Body 専用の充電ドックをご用意しています。6 機の DrivePro™ Body を同時に充電するだけでなく、データのアップロードも行えます。充電ドックは 2 台を連結で追加できるので、最大 18 機の DrivePro™ Body を 1 つの USB ポートで扱うことが可能です。データの自動アップロードは DrivePro™ Body Toolbox で設定できます。



## 9. 注意事項

- 誤動作や変形を防ぐために DrivePro™ Body を以下の場所で使用したり、保管しないようにして

ください。

- 炎天下の車内など非常に高温、低温または高湿の環境
- 直射日光が当たる場所、暖房機器の近く、湿度の高い場所
- 強い磁気が発生している周辺
- 砂やほこりの多い場所

#### ■ DrivePro™ Body のレンズの手入れと保管

- 以下の場合には柔らかい布などでレンズの表面を拭いてください。
  - レンズ表面に指紋がついたとき
  - 海辺など潮風にレンズがさらされたとき
- 汚れや埃がつかないように換気のよい場所に保管してください。
- かびが付かないようにレンズを定期的に上記の様に拭いてきれいにしてください。

#### ■ クリーニング

DrivePro™ Body の表面を少し水で湿らせた柔らかい布などでクリーニングし、その後乾いた布で拭きます。キズをつけないよう、以下にご注意ください。

- シンナー、ベンジン、アルコール、使い捨て布、虫除け、日焼け止め、殺虫剤などの化学薬品や製品は使用しない。
- 上記などの化学薬品がついた手でカメラに触れない。
- カメラがゴムやビニールなどと接触した状態で長時間放置しない。

#### ■ 結露

- DrivePro™ Body を寒い場所から暖かい場所(もしくは暖かい場所から冷たい場所)に移した場合、カメラの内外に結露が生じることがあります。結露が生じると DrivePro™ Body の機能不良が発生する原因になることがあります。
- もし結露が発生したら DrivePro™ Body の電源を切り、水分が蒸発して乾くまで待ってから使用してください。

#### ■ マジックテープの使用

- 付属のマジックテープはレインコートなどの表面がプラスチック素材の服装の場合に利用することをお勧めします。綿、ウール、皮に対しては不向きです。
- マジックテープは2枚1組です。1枚はマジックテープホルダーに、もう1枚は衣服に縫い付けるなどして取り付けてください。
- 取り付ける前にマジックテープの接着面に汚れがなく、乾いていることを確認してください。接着後はしっかりと固定できているかチェックしてください。

## 10. IPX4 生活防水

DrivePro™ Body 52 のカメラは IPX4 の防水性をもっています。(完全防水ではありません。) 水の飛沫に対して保護されていますが、シャワーや水道などの圧力のある水からは保護できません。

注意:



DrivePro™ Body 52 は以下の場合においては防水ではありません。

1. 電源アダプタに接続しているとき
2. 本体とカメラユニットを接続していないとき
3. カメラソケットの防水 O リングが外れているとき

不正な使用に起因する不具合は保証の対象となりません。

- カメラソケットの防水 O リングが外れていないことを確認してください。
- カメラコネクタをカメラソケットに接続する前にどちらも汚れがなく、乾いていることを確認してください。
- DrivePro™ Body 52 は完全防水ではありませんので水中での使用はできません。
- DrivePro™ Body 52 を高温もしくは多湿の環境で使用しないでください。(例：サウナ、スチーム、シャワールームなど)
- 湿気の浸透を避けるため、DrivePro™ Body 52 を雨の中で長時間使用しないでください。電源アダプタ、ケーブル、ソケットは充電する前に乾いていることを確認してください。

## 11. パッケージ内容

■ DrivePro™ Body 52



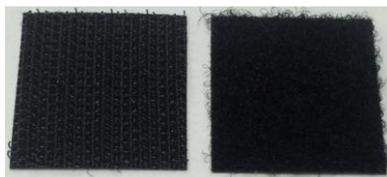
■ 電源アダプタ



■ 3.5mm-USB ケーブル



■ マジックテープ



■ 360°回転クリップ & マジックテープ

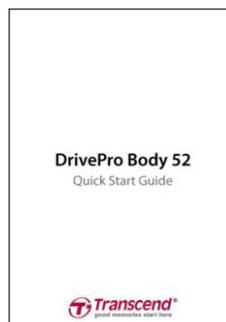


注記: ホルダーから DrivePro™ Body を取り外す場合は、左から右方向に引くようにしてください。取り付ける際は DrivePro™ Body がホルダーにしっかりと固定されていることを確認してください。

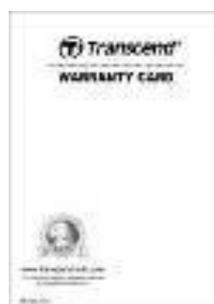
■ ベルトポーチ



■ Quick Start Guide (クイック操作ガイド)



■ Warranty Card (保証書)



## 12. 仕様

接続インターフェース	USB 2.0
ストレージ容量	32GB の MLC フラッシュ内蔵
本体サイズ	88.4 mm (L) × 52.2 mm (W) × 19.4 mm (H)
本体重量	88g
カメラユニットサイズ	40mm (L) x 40mm (W) x 21.0mm (H)
カメラユニット重量	56g (ホルダー装着時 76g)
バッテリー	1530mAh のリチウムポリマー
電源供給	入力: AC100V-240V, 50-60Hz, 最大 0.4A 出力: DC5V 2A
連続録画可能時間	最大 3.5 時間*
動作環境温度	-20°C ~ 65°C -20°C ~ 45°C (電源アダプタ充電時)
動画フォーマット	H.264 (MOV: 最大 1920x1080 30fps)
防水グレード	IPX4
耐衝撃性	MIL-STD-810G 516.6-Transit 落下試験
レンズ	F/2.8, 130°ワイドアングル
解像度 / フレームレート	フル HD (1920 x 1080) / 30fps
認証	CE, FCC, BSMI, NCC, MIC
保証	2 年

\*使用環境によって異なります。

## 13. **トラブルシューティング**

もし故障が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目をチェックしてください。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店、サービスセンター又は現地のトランセンドオフィスまでお問い合わせください。ウェブサイトでも **FAQ** とサポート情報を公開しております。

オンライン問い合わせフォーム: [http://jp.transcend-info.com/Support/contact\\_form](http://jp.transcend-info.com/Support/contact_form)

### ■ OSがDrivePro™ Body 52を認識しません

以下の項目をチェックしてください。

1. DrivePro™ Body 52が正しくUSBポートに接続されていますか。接続されていない場合は、一度取り外してから再度接続してください。
2. DrivePro™ Body 52がMacキーボードに接続されていませんか。接続されている場合は、キーボードから取り外してMacデスクトップのUSBポートに接続してください。
3. そのUSBポートは利用可能ですか。利用可能でない場合は、ご使用のコンピュータ(又はマザーボード)のマニュアルを参照して利用可能な状態にしてください。

### ■ DrivePro™ Body 52 のボタン操作ができません

ペーパークリップのような先の細いものを使って本体下部にあるリセットボタンを長押ししてください。

### ■ DrivePro™ Body 52 は耐衝撃性で防水性ですか?

DrivePro™ Body 52 は IPX4 の生活防水能力、および米軍標準の厳格な落下試験規格相当の耐衝撃性をもっています。

\*完全防水ではございません。水中での使用はできません。

\*MIL-STD-810G 516.6-Transit 落下試験条件を参考に自社で試験を実施

## 14. リサイクルと環境への配慮



**製品のリサイクル(WEEE):** 本製品はリサイクルまたは再使用が可能な高品質の部材を使用して設計および製造されています。車輪付きゴミ箱にバツ印の入ったマークはWEEE指令対象製品であることを示しています。

電気・電子機器を廃棄する際には、販売店による引取りなど、必ず各国の法律に従ってください。環境や健康に悪影響を及ぼす可能性がありますので、古くなった製品は適切な方法で廃棄するようにしてください。



**バッテリーの廃棄:** このマークはEU 新電池指令(2006/66/EC)に該当する充電式バッテリーを内蔵している製品に表示されており、適切な方法で廃棄する必要があります。

バッテリーを廃棄する際には、必ず各国の法律に従ってください。環境や健康に悪影響を及ぼす可能性がありますので、バッテリーは適切な方法で廃棄するようにしてください。

取替え不可なバッテリーが内蔵されている製品についてはバッテリーを取り外す(または取り外そうとする)と保証が無効となります。製品を廃棄する際に取り外して適切に廃棄してください。

### 警告

不適切な仕様のバッテリーに取り替えて使用すると、爆発する危険があります。指示に従って使い古したバッテリーは処分してください。

## 15. 保証規定

“枠を越えて、更に上に”はトランセンドのカスタマーサービスにおける姿勢です。私たちは常に自身を業界基準よりも高い位置に置くように心がけています。それはお客様の満足を得られるための私たちの義務だと思っております。

トランセンドの製品は全て保証付きで、不良品のないようにテストを受け、公示している仕様に準拠していることを確認しています。トランセンドのウェアラブルカメラが、推奨された環境において通常の使用をしている間に、製造や部品の不備のせいでは不具合が起きた場合、保証期間内であれば修理もしくは同等の製品との交換を行います。ここでは保証の条件と制限事項について述べます。

**保証期間:** トランセンドの Drive Pro Body 52 の保証は、**購入日から 2 年間有効**です。保証サービスを受けるには、購入日を証明するものが必要となります。トランセンドは製品を検査し、修理可能であるか、交換が適当であるかどうかを査定します。修理か交換の決定はトランセンドにお任せください。トランセンドでは該当製品と機能的に同等である製品と交換する権利も保有させていただきます。

**制限事項:** 本保証は、事故、不正扱い、酷使、不正な取付け、改造、天災、間違った使用、電気的問題などによる不良には適応いたしません。また、製品ケースの取り外し、品質シールや製品シリアル番号を含めた製品表面の物理的ダメージ、誤用、改変が認められる製品の保証はいたしません。トランセンドは、ハードディスクやフラッシュメモリデバイスの故障によるいかなるデータの損失について復旧の責任を負いません。トランセンドの Drive Pro Body 52 は業界基準に沿っていることが確認されたデバイスと一緒にご使用してください。トランセンドはサードパーティのデバイスとの併用で生じたトランセンド製品不具合によるダメージについての責任を負わないこととします。また、後発的、間接的又は偶発的なダメージや、負債、投資の損失、データの損失によるビジネス弊害などについても一切の責任を負わないこととします。また、サードパーティの装置のダメージや故障については、その可能性を認知していたとしても責任を負いません。

### おねがい

- 故障品の修理/交換の受け付けは弊社に送付いただくことで受け付けております。弊社より返送時は弊社負担ですがご送付いただく際は送料をご負担ください。
- 本製品は将来改良の為予告なく変更する場合があります。
- 本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店もしくは弊社サポートセンターにお問い合わせください。



**Transcend Information, Inc.**  
<http://jp.transcend-info.com>

\* Transcend ロゴは Transcend Information, Inc. の登録商標です。

\*すべてのロゴとマークは各社の商標です。

\*ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。

## **16. GNU General Public License (GPL) Disclosure**

Firmware incorporated into this product and/or software used for this product may include third party copyrighted software licensed under the GPL (hereinafter referred to as "GPL Software"). In accordance with the GPL, if applicable: 1) the source code for the GPL Software may be downloaded at no charge or obtained on CD for a nominal charge by calling Customer Support within three years of the date of purchase; 2) you may copy, re-distribute and/or modify the GPL Software under the terms of the GNU General Public License as below or any later version, which may be obtained at <http://www.gnu.org/licenses/gpl.html>; 3) the GPL Software is distributed WITHOUT ANY WARRANTY, without even implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. The entire risk as to the quality and performance of the GPL Software is with you. Transcend does not provide any support for the GPL software.

## **17. End-User License Agreement (EULA)**

### **Software license terms and conditions**

**1. Generally.** Transcend Information, Inc. ("Transcend") is willing to grant the following license to install or use the software and/or firmware ("Licensed Software") pursuant to this End-User License Agreement ("Agreement"), whether provided separately or associated with a Transcend product ("Product"), to the original purchaser of the Product upon or with which the Licensed Software was installed or associated as of the time of purchase ("Customer") only if Customer accepts all of the terms and conditions of this Agreement. PLEASE READ THESE TERMS CAREFULLY. USING THE SOFTWARE WILL CONSTITUTE CUSTOMER'S ACCEPTANCE OF THE TERMS AND CONDITIONS OF THIS AGREEMENT. IF YOU DO NOT AGREE TO THE TERMS AND CONDITIONS OF THIS AGREEMENT, DO NOT INSTALL OR USE THE LICENSED SOFTWARE.

**2. License Grant.** Transcend grants to Customer a personal, non-exclusive, non-transferable, non-distributable, non-assignable, non-sublicensable license to install and use the Licensed Software on the Product in accordance with the terms and conditions of this Agreement.

**3. Intellectual Property Rights.** As between Transcend and Customer, the copyright and all other intellectual property rights in the Licensed Software are the property of Transcend or its supplier(s) or licensor(s). Any rights not expressly granted in this License are reserved to Transcend.

**4. License Limitations.** Customer may not, and may not authorize or permit any third party to: (a) use the Licensed Software for any purpose other than in connection with the Product or in a manner inconsistent with the design or documentations of the Licensed Software; (b) license, distribute, lease, rent, lend, transfer,

assign or otherwise dispose of the Licensed Software or use the Licensed Software in any commercial hosted or service bureau environment; (c) reverse engineer, decompile, disassemble or attempt to discover the source code for or any trade secrets related to the Licensed Software, except and only to the extent that such activity is expressly permitted by applicable law notwithstanding this limitation; (d) adapt, modify, alter, translate or create any derivative works of the Licensed Software; (e) remove, alter or obscure any copyright notice or other proprietary rights notice on the Licensed Software or Product; or (f) circumvent or attempt to circumvent any methods employed by Transcend to control access to the components, features or functions of the Product or Licensed Software.

**5. Copying.** Customer may not copy the Licensed Software except that one copy of any separate software component of the Licensed Software may be made to the extent that such copying is necessary for Customer's own backup purposes.

**6. Open Source.** The Licensed Software may contain open source components licensed to Transcend pursuant to the license terms specified as below,

- (a) GNU General Public License (GPL), the terms of which is currently available at <http://www.gnu.org/licenses/gpl.html> ;
- (b) GNU Lesser General Public License (LGPL), the terms of which is currently available at <http://www.gnu.org/copyleft/lesser.html> ; and/or
- (c) Code Project Open License (CPOL), the terms of which is currently available at <http://www.codeproject.com/info/cpol10.aspx>

The above license terms will control solely with respect to the open source components. In the event that this Agreement conflicts with the requirements of the above one or more terms with respect to the use of the corresponding open source components, Customer agrees to be bound by such one or more license terms.

**7. Disclaimer.** TRANSCEND MAKES NO WARRANTY AND REPRESENTATIONS ABOUT THE SUITABILITY, RELIABILITY, AVAILABILITY, TIMELINESS, LACK OF VIRUSES OR OTHER HARMFUL COMPONENTS AND ACCURACY OF THE INFORMATION, LICENSED SOFTWARE, PRODUCTS, SERVICES AND RELATED GRAPHICS CONTAINED WITHIN THE LICENSED SOFTWARE FOR ANY PURPOSE. ALL SUCH INFORMATION, LICENSED SOFTWARE, PRODUCTS, SERVICES AND RELATED GRAPHICS ARE PROVIDED "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND. TRANSCEND HEREBY DISCLAIMS ALL WARRANTIES AND CONDITIONS WITH REGARD TO THIS INFORMATION, LICENSED SOFTWARE, PRODUCTS, SERVICES AND RELATED GRAPHICS, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES AND CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WORKMANLIKE EFFORT, TITLE, AND NON-INFRINGEMENT.

IN NO EVENT SHALL TRANSCEND BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, PUNITIVE, INCIDENTAL, SPECIAL, CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, DAMAGES FOR LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, ARISING OUT OF OR IN ANY WAY

CONNECTION WITH THE USE, PERFORMANCE OR ACCURACY OF THE LICENSED SOFTWARE OR WITH THE DELAY OR INABILITY TO USE THE LICENSED SOFTWARE, OR THE PRODUCT WITH WHICH THE LICENSED SOFTWARE IS ASSOCIATED, WHETHER BASED ON CONTRACT, TORT, NEGLIGENCE, STRICT LIABILITY OR OTHERWISE, EVEN IF TRANSCEND HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

**8. Limitation of Liability.** IN ANY CASE, TRANSCEND 'S LIABILITY ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THIS AGREEMENT WILL BE LIMITED TO THE TOTAL AMOUNT ACTUALLY AND ORIGINALLY PAID AT RETAIL BY CUSTOMER FOR THE PRODUCT. The foregoing Disclaimer and Limitation of Liability will apply to the maximum extent permitted by applicable law. Some jurisdictions do not allow the exclusion or limitation of incidental or consequential damages, so the exclusions and limitations set forth above may not apply.

**9. Termination.** Transcend may, in addition to any other remedies available to Transcend, terminate this Agreement immediately if Customer breaches any of its obligations under this Agreement.

**10. Miscellaneous.** (a) This Agreement constitutes the entire agreement between Transcend and Customer concerning the subject matter hereof, and it may only be modified by a written amendment signed by an authorized executive of Transcend. (b) Except to the extent applicable law, if any, provides otherwise, this Agreement will be governed by the law of the Republic of China, excluding its conflict of law provisions. (c) If any part of this Agreement is held invalid or unenforceable, and the remaining portions will remain in full force and effect. (d) A waiver by either party of any term or condition of this Agreement or any breach thereof, in any one instance, will not waive such term or condition or any subsequent breach thereof. (e) Transcend may assign its rights under this Agreement without condition. (f) This Agreement will be binding upon and will inure to the benefit of the parties, their successors and permitted assigns.

## **18. Federal Communications Commission (FCC)**

### **Statement**

This device complies with Part 15 FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference. (2) This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

This Equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

### **RF Exposure Information (SAR)**

This device meets the government's requirements for exposure to radio waves. This device is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The exposure standard for wireless devices employing a unit of measurement is known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6W/kg.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this device with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this device is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of [www.fcc.gov/oet/ea/fccid](http://www.fcc.gov/oet/ea/fccid) after searching on FCC ID: A4Z-DPB20.